

# TRANBI

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2019年2月吉日

株式会社トランビ

## 国内最大級の事業承継・M&Aプラットフォーム TRANBI(トランビ)の運営会社

### 瀬戸信用金庫と事業承継問題の解決に向けた業務提携が決定 愛知県を中心とした中小事業者様へ M&A による事業承継機会を提供

国内最大級の事業承継・M&A プラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(URL: <https://www.tranbi.com>)を運営する株式会社トランビ(本社:東京都港区、代表取締役社長:高橋聡、以下「弊社」)は、瀬戸信用金庫(本店:愛知県瀬戸市、理事長:水野和郎)と事業承継問題を抱える中小企業事業者様への事業承継支援サービスの提供について、業務提携を締結致しましたので、お知らせいたします。

弊社では、現在 150 社を超える金融機関及び M&A 仲介会社と業務を提携していますが、今後も金融機関及び M&A 仲介会社との提携を広げることで、後継者問題に揺れる中小企業の M&A による事業承継を促進し、国内経済・地域活性化に寄与する全国的なネットワークの構築を目指してまいります。

事業の未来とめぐり逢うところ



#### ■業務提携の背景

帝国データバンクの行った、2017年の愛知県「休廃業・解散」動向調査によれば、瀬戸信用金庫の営業エリアである愛知県の企業「休廃業・解散」件数は、1,238件となっており、倒産件数562件と比較すると約2.2倍に達しました。「休廃業・解散」の件数は前年からわずかながら減少したものの、「休廃業」は622件と前年比6.3%増加になっています

業種別で「休廃業・解散」件数をみると、「建設業」が423件で全体の3分の1強を占め、依然として高水準にあり、以下「卸売業」の197件、「サービス業」の180件と続いています。

また代表者の年齢が判明した2017年の愛知県「休廃業・解散」企業(個人事業主を含む)1,092社の代表者を年齢別にみると、「70代」が391件と最多になり、次いで「60代」が326件と続き、「60代以上」が計842件と全体の77.1%を占め、高齢代表者の休廃業・解散の急増と高齢化の進行が一段と加速している実態が明らかとなっています。今後持続的な地域経済の成長を遂げるためにも、休廃業による企業の経済活動の停滞を防ぎ、第三者への譲渡も含めた「事業承継」促進の重要性が一段と高まっています。

#### ■業務提携の内容

今回の業務提携により、瀬戸信用金庫は顧客に対して、「TRANBI」の全国ネットワークを活用したオンライン M&A による事業承継機会を提供し、後継者問題に悩む中小企業事業者様への事業承継支援サービスの強化を予定。「TRANBI」のユーザー数は、2018年12月末時点で19,269社となっており、事業規模の大小に関わらず、全国から優良な承継先候補となる企業を提案することが可能になるとともに、「TRANBI」に掲載されている850件超の M&A 案件を買い手企業に対して提案することで、地元企業の M&A を活用した成長戦略の実現を支援していただけるものと考えています。

# TRANBI

## ■瀬戸信用金庫([www.setoshin.co.jp/](http://www.setoshin.co.jp/))

【会社名】 瀬戸信用金庫

【理事長】 水野 和郎

【設立】 1942年11月

【事業内容】 愛知県瀬戸市、名古屋市を中心に、72店舗(うち出張所4店舗)を展開する金融機関

## ■株式会社トランビ

【会社名】 株式会社トランビ

【代表取締役社長】 高橋 聡

【設立】 2016年4月

【事業内容】 M&Aプラットフォーム『TRANBI(トランビ)』の企画・運営、その他関連事業

## ■M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」(<https://www.tranbi.com>)について

弊社は、現在大きな社会問題となっている事業承継問題に対して、オンライン M&A という手段を活用して解決すべく、国内最大級のM&Aプラットフォーム「TRANBI」を運営しています。「TRANBI」は、M&Aの一連のプロセスで最もコストを要するとされる買い手候補を探すプロセスをインターネット上のオープンプラットフォームを活用することで、劇的に効率化できるサービスです。

2018年12月末時点の登録ユーザー数は19,269社、累計M&A案件数2,040件、累計マッチング数8,568件、平均買い手候補社数11社となっており、インターネットを活用した事業承継・M&Aプラットフォームとして日本で多くの中小企業に利用されているサービスとなっています。